

# 株式会社プリマジェスト様



システムリプレイス時、風神レポートを導入。  
100帳票分のフォーム作成に要した時間は  
たった2人で、2ヶ月程度。

## User Profile

### 株式会社プリマジェスト

<http://www.primagest.co.jp/>

#### 所在地 :

神奈川県川崎市幸区堀川町580  
ソリッドスクエア東館12F

#### 概要 :

株式会社プリマジェスト  
(旧社名:バンクテック・ジャパン株式会社)

株式会社プリマジェストは、イメージソリューションのリーディングカンパニー。

金融機関、公共機関、流通・運輸・通信など様々な業界のお客様に、画像イメージ・データを核とした、ハードウェア・ソフトウェアの最先端技術を駆使し、業務の効率化・省力化等お客様のニーズに応じた最適なソリューションを提供しています。



株式会社プリマジェスト(旧社名:バンクテック・ジャパン株式会社)様は、イメージ情報処理に関するハードウェア、ソフトウェアの開発・製造・販売・保守、及びアウトソーシング事業を中心としたトータルソリューションの提供を行っている企業です。同社では、基幹業務システムを新ERPパッケージシステムへリプレイスするにあたり、帳票開発ツールとして「風神レポート」を導入頂きました。

帳票開発のメイン担当者である同社、経営企画部IT企画課の小林様にお話を伺いました。

## パッケージ標準帳票だけでは、実業務とのGAP項目を埋められない

————— 風神レポート導入に至る背景を聞かせてください。

(株)プリマジェストでは、基幹業務システムを、新しいERPパッケージシステムにリプレイスしました。

システムのリプレイスにあたり、課題のひとつに、旧システムで運用している約120種類の帳票移行がありました。旧システムでは主な帳票を、実業務に則した項目・レイアウトで、アドオン開発・運用していました。そのため、エンドユーザからは、「リプレイス後もできるだけそのままの帳票を運用したい」という要望が挙げられました。その結果、新ERPパッケージ導入作業では、パッケージ標準帳票に多くのGAP項目が洗い出されてしまいました。

## 帳票開発コストの増大を抑え、尚且つ、エンドユーザ要件に十分応えられる

————— 導入されたシステムの概要を教えてください。

まず、エンドユーザの提示する要件に応えるためには、新ERPパッケージシステムに多くの追加機能の開発が必要でした。しかし、当初の予算計画では規模に限界がありました。導入した新ERPパッケージシステムには、エンドユーザがデータ抽出やレポート編集を自由に行えるツール類が付属していなかったためです。

そこで注目したのが、ERP導入コンサルタントが推奨した「軽技Web」と「風神レポート」の連携ソリューションです。「軽技Web」で必要なデータの抽出を行い、「軽技Web」から自動起動される「風神レポート」で帳票編集を行う、という方式を採用しました。

これにより、データの抽出から帳票編集まで(データ設計を除き)、GUIによるパラメータ設定、レイアウト編集のみで、ほぼノンプログラミングで開発を行いました。

コスト面でも、新ERPパッケージの追加開発に比べ、圧倒的に低く抑えることができました。

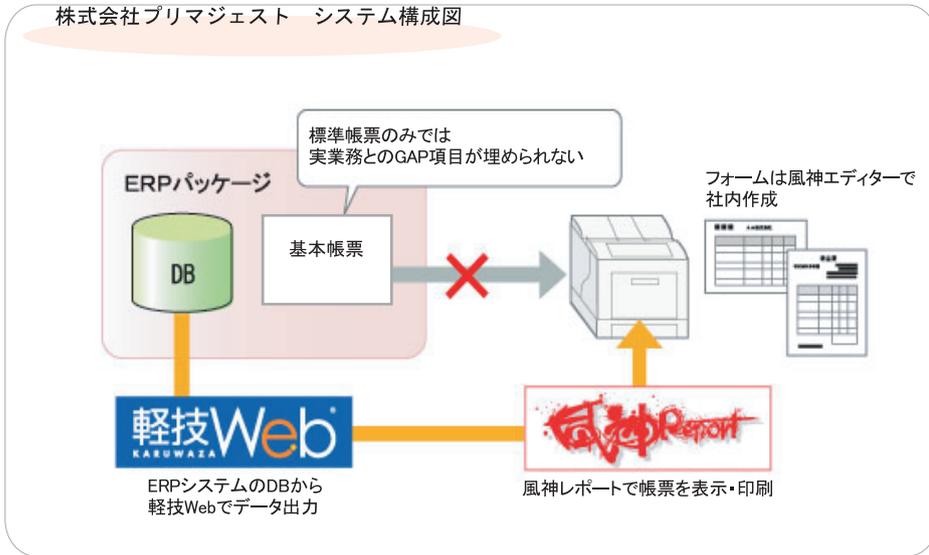
## エンドユーザの要望へのスピーディな対応が可能になった

————— 風神レポートはどのような面でお役に立てたでしょうか？

今回の新ERPパッケージの導入では、請求書や納品書、注文書などの取引伝票類のみならず、社内で利用する管理レポート系を含めて、約100帳票もの開発を行いました。しかし、「風神レポート」を導入することにより、要員2名体制で、フォーム(=帳票レイアウト)の作成は2ヶ月



## 株式会社プリマジェスト システム構成図



### 導入の課題

- ▶ 帳票開発コストを抑えたい
- ▶ リプレイス前と同じレイアウトの帳票を出力したい
- ▶ 100種類以上の帳票を移行したい

### 導入のポイント

- ▶ 圧倒的にコストが低い
- ▶ エンドユーザの要件に十分応えられる

程度、帳票に纏わる全ての開発工程を約5ヶ月間で終えることができました。

また、帳票・レポート類は、その時々で細かな修正が発生したり、新規に開発が必要になることもありますが、「風神レポート」でスピーディに対応することができます。「風神レポート」のフォームエディターでプロトタイプを作成して、エンドユーザと要件を確認しながら開発を行えますので、開発者もエンドユーザも負荷を軽減できていると思います。

### 風神レポートのメリット

——— 風神レポートにどのようなメリットを感じて頂いているでしょうか？

#### 度重なる帳票の改修コストを削減

帳票やレポート類は、業務の要件や仕事のやり方が変わるたびに、修正が必要になることが多いと思います。その時々でシステム修正に係わる開発工数はバカにできません。

それを省力化して対応することができる「風神レポート」は、社内情報システムに関するコスト削減に、大いに役立っております。

#### 使いやすいGUI画面

「風神レポート」には、帳票フォーム設計・開発のためのGUI画面が用意されています。また、細かな調整やロジックを組み込みたい場合は、パラメータ設定で対応できます。これらのツール類は、とても使いやすい操作性を有していると実感しています。

先日も、帳票改修の相談を受けたのですが、エンドユーザの目の前でばばっと修正を行ってしまいました。(エンドユーザの)想像以上に、早く対応できたのでしょね、対応の早さに非常に驚かれました。

#### 効率上がる開発環境

社内システムの開発は、私が所属している社内情報システム部門で担当しています。メインは私が担当していますが、「風神レポート」を使えば他のメンバーでも、フォームの設定やパラメータ設定をビジュアル的に確認することができます。だから、設計書などのドキュメントを、時間をかけて読み込まなくても対応することができます。

このことが、グループ開発での効率化に繋がっていると思います。

### 導入の効果

- ▶ トータルコストを抑えつつ、従来通りの帳票を出力できた。
- ▶ 100帳票を2人で2ヶ月強で作成できた。
- ▶ グループ開発でき、効率化できた。

### 導入製品

風神レポート  
開発キット エンタープライズ版

掲載した会社名及び製品名は、各社の商標又は登録商標です。  
掲載内容は、2012年11月現在のものです。